

日本海側の海域活断層の長期評価—兵庫県北方沖～新潟県上越地方沖— (令和6年7月 速報暫定版)のポイント

調402参考資料4-3
地震調査研究推進本部
事務局

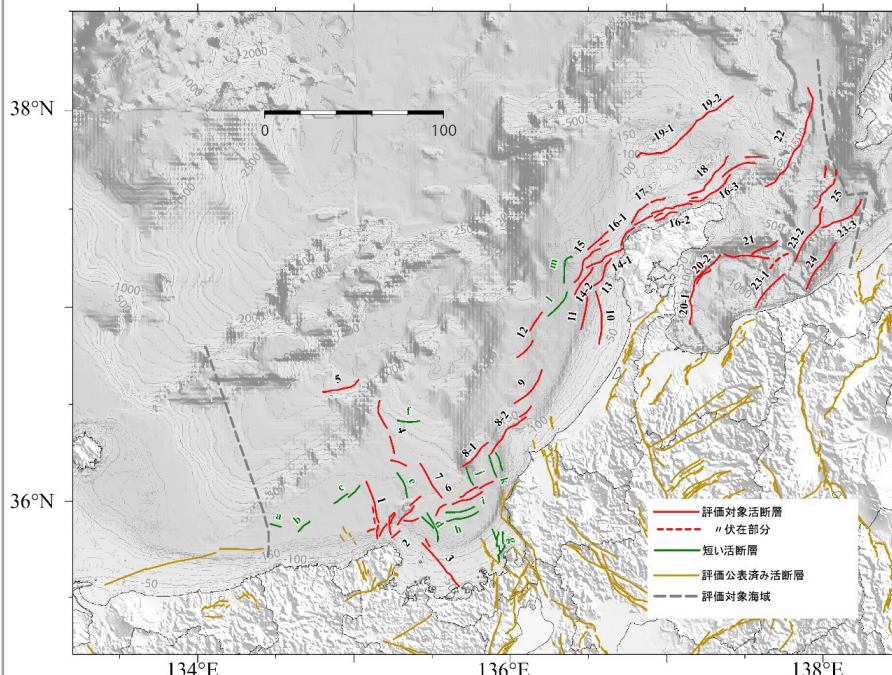
- 兵庫県北方沖～新潟県上越地方沖の海域活断層の、位置・長さ・形状・そこで発生する地震の規模等について、速報暫定版として公表
- 主に長さ20km以上の計25の海域活断層の特性を評価
- 今回は、地震発生確率の評価は行っていない。
- 今後、今回の領域の発生確率評価と、新潟～東北地域～北海道地域の日本海側の海底活断層の評価を行い、公表可能な結果から、順次公表を行う予定である。

1. 計25断層について、断層の位置等进行评估

＜評価対象の海域活断層（断層全体が同時に活動した場合の規模）＞

- おきのくり
① 沖ノ礁北方断層 (M7.2)
きょうがみさき
② 経ヶ岬沖断層 (M7.4)
おばまおき
③ 小浜沖断層 (M7.4)
うらしまぐり
④ 浦島礁北方北断層 (M7.5)
わかさかいきゅうれつ
⑤ 若狭海丘列北縁断層 (M7.0)
⑥ 越前岬西方沖北断層 (M7.5)
うらしまぐり
⑦ 浦島礁北東断層 (M7.1)
おお
⑧ ゲンタツ瀬・大グリ南東縁断層帯 (M7.7)
かさのみさき
⑨ 加佐ノ岬沖断層 (M7.2)
はいくおき
⑩ 羽咋沖東断層 (M7.3)
はいくおき
⑪ 羽咋沖西断層 (M7.0)
うちなだおき
⑫ 内灘沖断層 (M7.3)
あまみさきおき
⑬ 海士岬沖東断層 (M7.0)
⑭ 門前断層帯 (M7.5)
⑮ 沖ノ瀬東方断層 (M7.4)

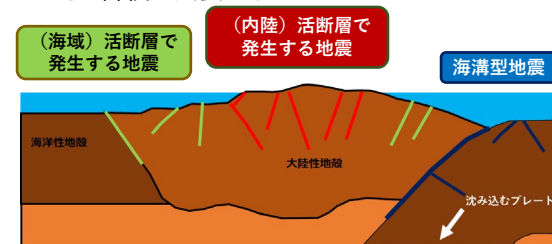
- ⑯ 能登半島北岸断層帯 (M7.8-8.1)、⑰ 輪島はるか沖断層 (M7.1)、⑱ 能登半島北方沖断層 (M7.3)、⑲ 舳倉島近海断層帯 (M7.8)、⑳ 七尾湾東方断層帯 (M7.6) ㉑ 飯田海脚南縁断層 (M7.3)、㉒ 富山トラフ西縁断層 (M7.4)、㉓ 上越沖断層帯 (M7.8-8.1)、㉔ 名立沖断層 (M7.3)、㉕ 上越海丘東縁断層 (M7.2)



計25の評価対象の海域活断層帯（長さ20 km以上、M7.0程度以上）について、断層の位置、長さ、形状、地震の規模等进行评估

2. 海域活断層の長期評価

- 地震調査研究推進本部の下に設置されている地震調査委員会は、防災対策の基礎となる情報を提供するため、将来発生する可能性のある地震の規模、確率等について評価し、これを長期評価として公表している
- 令和4年3月に公表した日本海南西部に続き、今回、兵庫県北方沖～新潟県上越地方沖の海域活断層の、断層の位置・形状、そこで発生する地震の規模について、速報・暫定的に評価を公表する。



3. 陸域の活断層の長期評価との違い

- 海域での地震であることを考慮し、M7.0以上の地震を評価（陸域の地域評価ではM6.8以上）

4. 海域活断層の評価手法

- ① 反射法地震探査による反射断面、海底地形・地質、既存研究の断層モデル等から、断層の位置、長さ、形状等を推定
- ② 地震の規模（M、マグニチュード）は、断層長さから経験式を用いて推定